

事業番号	05 05 01	事業改善シート（令和元年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	信州ACE(エース)プロジェクト推進事業	部局	健康福祉部	課・室	健康増進課	
		実施期間	H30 ~ R4	E-mail	kenko-zoshin@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標	健康寿命					
総合的に展開する重点政策	4-2 ライフステージに応じた健康づくりの支援 4-3 医療・介護提供体制の充実					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	県民一人ひとりの健康を更に増進するため、本県の課題である脳卒中の予防などの生活習慣の改善に取り組む「健康づくり県民運動 信州ACE(エース)プロジェクト」を、県民、関係団体、市町村、企業等の参加のもと、展開している。				令和元年度 補正後額	155,298 千円													
					職員数	29.10 人													
目指す姿	<p>県民一人ひとりが、自らの運動や食事に関する健康づくりに積極的に取り組み、生きがいを持ち、健やかで幸せに暮らせる「しあわせ健康県」の確立。</p> <p>(主な実施内容:フレイル予防について、専門職や健康支援ボランティア等がフレイル予防の重要性を理解し、実践活動に活かすとともに市町村の取組を支援、県民の健康状態に係るデータを「見える化」して、市町村、協会けんぽ等の保険者や企業経営者と健康課題を共有し、保険者が行う保健事業や企業による健康経営の取組を支援、運動習慣定着の効果的な取組方法の助言・指導、働き盛り世代における健康づくりの取組を促進するための参加型ウォーキングの開催、ライフステージ別の健康課題に応じた生活習慣改善への支援など)</p>																		
事業 コスト	区分(単位:千円)	29年度	30年度	元補正後	指標及びその達成状況														
	予算額	前年度繰越				No	成果指標	29年度末	30年度末 (見込)	令和元年度									
		当初予算	135,919	132,892	147,835					目標値	成果	達成状況							
		補正予算	8,909	6,002	7,463	1	糖尿病性腎症重症化予防の取組を行う市町村数	57	73	77									
		合計(A)	144,828	138,894	155,298														
	Aの 財源	一般財源	76,368	70,205	80,009								2	健康づくりのために運動に関する取組を行っている人の割合(%)	66.8	68.1	69.3		
		県債																	
		国庫支出金	68,460	68,689	75,289														
		その他	0	0	0														
	決算額(B)	119,104	111,164		3	特定健診受診率(%)	54.2	55.8	56.0										
概算 人件 費	職員数(人)	19.3	26.4	29.10								4	健康づくりのために食生活に関する取組を行っている者の割合(%)	84.5	84.5	84.5			
	概算人件費(C)	156,369	213,893	239,144															
概算事業費(B(A)+C)	275,473	352,787	394,442																
成果指標 設定理由	<ul style="list-style-type: none"> 地域の健康課題を「見える化」し、市町村における的確な保健事業実施への支援を強化することで、市町村の保健事業の取組を推進するため、「糖尿病性腎症重症化予防の取組を行う市町村数」を成果指標に設定 本事業の目的である、体を動かす(Action)、健診を受ける(Check)、健康に食べる(Eat)の取組を推進するため <ol style="list-style-type: none"> 健康づくりのために運動に関する取組を行っている者の割合を成果指標に設定 特定健診受診率を成果指標に設定 健康づくりのために食生活に関する取組を行っている者の割合を成果指標に設定 																		

補正により取り組む 事業内容	平成30年度感染症予防事業費等国庫負担金(補助)金及び平成30年度保険者機能強化推進交付金の確定精算により、国庫返還を行う
-------------------	---

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	令和元年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	令和元年度		
				(補正前)	(2月補正)	(補正後)
1	長野県医療費適正化推進事業	保険者の保健医療統計等のデータ分析や保健事業の評価など医療費適正化計画やデータヘルス計画に関する事項を評価し医療費適正化推進の方策を検討する。	1.00	1,061		1,061
2	国民健康保険市町村支援事業	医療費や生活習慣病の現状など、KDB(国保データベース)等を活用した分析を行い、地域の課題を「見える化」して市町村と共有し、市町村による効果的な保健事業の実施を支援	1.00	8,907		8,907
3	働き盛りの健康づくり支援事業	協会けんぽ等保険者や経済団体とともにスマホアプリを活用し、県内全域で働き盛り世代を対象とした事業所対抗ウォーキングを実施し、企業における健康づくりの取組を支援。また、これと連動した市町村等地域での運動継続の支援 ・平成30年度感染症予防事業費等国庫返還金	1.60	2,067	87	2,154
4	信州ACE(エース)プロジェクト普及・発信事業	スマホ向けアプリを用いた事業所対抗ウォーキングの実施と健康ACE企業の表彰、新聞広告、フリーペーパーや雑誌等での連載、TV番組やSNS等を活用し、若者～働き盛り世代に向けた健康づくりの普及、発信	1.50	5,215		5,215

No	細事業名	令和元年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	令和元年度		
				(補正前)	(2月補正)	(補正後)
5	健康ボランティア活動強化事業	食生活改善推進員が地域の健康づくりの課題を理解し、その解決のための取組の実践者としての活動ができるよう支援するための研修会や活動強化のための会議を開催 ・平成30年度感染症予防事業費等国庫返還金	1.50	779	199	978
6	健康に配慮した食環境整備事業	社員食堂における健康に配慮した食事提供への支援、コンビニやスーパー、飲食店等において健康に配慮した弁当やメニューを選択できる環境整備の促進 ・平成30年度感染症予防事業費等国庫返還金	2.20	1,110	48	1,158
7	ライフステージ別課題に応じた生活習慣改善実践事業	「若者・子育て世代の食生活への意識の低さ」や「65歳以上女性の低栄養傾向」など、ライフステージ別の健康課題を地域ごとに取り上げ、健康に配慮した食生活や適切な栄養摂取の取組を実践 ・平成30年度感染症予防事業費等国庫返還金	2.10	661	52	713
8	フレイル予防総合推進事業	市町村で活躍する健康ボランティア(食生活改善推進員)に対し、フレイル予防のための研修会を実施するとともに、フレイル予防推進に関する関係者の検討会を実施 ・平成30年度保険者機能強化推進交付金国庫返還金	1.50	2,888	535	3,423
9	健康増進計画推進事業	県民が生涯にわたり健康で活力のある生活をし、「健康長寿県ながの」の維持発展を図るため、信州保健医療総合計画を推進 ・平成30年度感染症予防事業費等国庫返還金	1.00	2,039	107	2,146
10	健康増進事業費補助金	市町村が実施する保健事業に係る費用の一部を負担 ・平成30年度感染症予防事業費等国庫返還金	1.30	106,327	6,173	112,500
11	信州の食を育む実践事業	食育関係者のネットワーク化と積極的な事業展開により、県内の食育を推進	2.50	2,700		2,700
12	たばこ対策推進事業	事業者説明会の開催や、受動喫煙防止対策実施状況調査、禁煙支援のための研修会の実施による受動喫煙防止対策の実施 ・平成30年度感染症予防事業費等国庫返還金	2.40	1,819	128	1,947
13	地域保健関係職員研修事業	県民の健康づくりを推進するため、管理栄養士等の保健専門技術職員を対象とした研修会の実施 ・平成30年度感染症予防事業費等国庫返還金	3.30	1,773	134	1,907
14	特定給食施設等指導事業	特定給食施設などの従事者に対する研修会の実施、特定給食施設などに対する巡回指導	2.70	575		575
15	県民健康・栄養調査	県民の健康づくりと生活習慣病の予防を図るため、県民の健康状態、食物の摂取状況、健康に関する意識及び実態を明らかにし、「健康増進計画」「食育推進計画」等の県の各種計画評価や施策推進のための基礎資料を得る	3.50	9,914		9,914
合計			29.10	147,835	7,463	155,298